

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス お結び		
○保護者評価実施期間	2026年1月 1日 ~ 2026年1月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	2026年1月 1日 ~ 2026年1月31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月1日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	スタッフ全員が保育士ということもあり、子どもたちの発達に応じたきめ細かい個別支援・集団での支援ができる。	・専門分野の視点からの様々な意見を出し合い、活動内容から支援内容を組み立てていき支援を行っている。	・今後も多職種連携を行い、より良い支援につなげていけるよう取り組んでいきます。
2	保護者支援・関係機関連携	・保護者からの相談(家庭や学校での困りごと)に応じ、問題解決や改善策に積極的に取り組んでいます。例えば家庭において基本的な生活習慣が不安定になった場合など、保護者や関係機関と連携を取り改善策に努めています。	・引き続き、保護者のニーズに応じていけるよう、関係機関との連携を緊密に図っていきます。

3	異年齢の関わりが持てる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特性や性格を理解・考慮した上で、年齢の違う子どもたちが一緒に関われるよ環境を作っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様自身が、自己肯定感・自尊心を高めていけるように、活動内容に工夫をし達成感を感じれる機会を作っています。</li> </ul>
---	-------------	--	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門職による支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業療法士・理学療法士・言語聴覚士など専門職による超苦節支援がのぞまれることもあるが、現段階では確保できていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な人材が確保できるまでの間、現有の直接支援者が研修を重ね専門性に繋がる支援にとりくんでいく。</li> </ul>
2			
3			